

補助金交付申請書

年 月 日

（宛先）春日井市長

補助事業者（申請者）
住所 -

フリガナ

氏名

※法人その他団体にあっては、主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名

電話番号

メールアドレス

春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第 7 条の規定により、必要書類を添えて次のとおり補助金の交付を申請します。

1 対象住宅

建築物の種類	☐ 一戸建て住宅	☐ 長屋又は共同住宅
		☐ 全棟 (全 戸)
		☐ 一部の住戸 (戸 / 戸)

2 対象住宅の概要

所在地（地番）			
建物名称	(※共同住宅等の場合)		
号室	(※一部の住戸の場合)		
所有状況	☐ 持家 ☐ 賃貸住宅		
規模	地上 階	地下 階	
構造			
面積	(全棟) 延べ面積	m ²	(※共同住宅等の場合)
	(対象住宅) 延べ面積	m ²	
住宅の比率	%	(※店舗等の用途を兼ねる場合)	
建築時期	年頃	(築 年)	
建築確認取得年月日	年	月	日

3 補助申請内容

改修後 省エネ性能		☐ 省エネ基準相当（別紙２）		☐ ZEH水準相当（別紙３）	
改修範囲		☐ 全体改修（省エネ基準又はZEH水準に相当する旨のBELS等の認証の添付あり） ☐ 部分改修（各建材・設備等が仕様規定に適合）			
工事内容		☐ 既存開口部（窓・ドア）の断熱改修 ☐ 躯体等の断熱改修 ☐ 太陽熱利用システムの設置 ☐ 節水型トイレの設置 ☐ 高断熱浴槽の設置 ☐ 高効率給湯器の設置 ☐ 節湯水栓の設置 ☐ 蓄電池の設置 ☐ 燃料電池の設置 ☐ コージェネレーション設備の設置 ☐ LED照明の設置 ☐ 省エネ設計 ☐ 構造補強工事（全体改修とあわせて行う場合に限る）			
補助金等 その他	利用の有無	☐ 他の補助金等を利用する		☐ 他の補助金等を利用しない	
	その他補助金等 補助対象事業費	円（※当該補助対象事業費は除く）			
	その他 補助金等名称		実施主体		

4 工事施工者

事業者名			
担当者名			
事業所在地			
電話番号		メールアドレス	
工事着手予定日	年	月	日 (※申請日から30日目以降の日付)
工事完了予定日	年	月	日 (※本年度2月末日までの日付)

5 手続きに関する問い合わせ先

☐ 申請者本人（上記「申請者住所等」に同じ）			
☐ 工事施工者（上記「4 工事施工者」と同じ）			
☐ その他			
住所			
事業者名			
氏名			
電話番号		メールアドレス	

確認書

申請者自ら確認のうえ、次の項目にチェックしてください。

補助要件	
必須	☐ 本申請書の記載内容に虚偽はありません。
	☐ 事業の契約前です。
	☐ 本事業の完了実績報告書を本年度の2月末までに提出します。
	☐ 申請者は、春日井市暴力団排除条例に規定する暴力団員ではなく、暴力団又は暴力団員と密接な関係でもありません。
	☐ 申請者以外に対象住宅の共有者がいる場合、共有者全員の同意を得ています。
	☐ 事業を実施する住宅は、現にZEH水準を満たしていません。
	☐ 事業を実施する住宅は、店舗等の用に供する部分の床面積が延べ面積の2分の1未満です。
	☐ 下記の提出書類に不足がないことを確認しました。
該当時	☐ 設備の効率化に係る補助額は開口部等の断熱化に係る補助額以下となっています。
	☐ 【部分改修の場合】 開口部又は躯体等の断熱改修をします。
	☐ 【省エネ基準相当への省エネ改修の場合】 省エネ基準に適合していない住宅及び住宅の部分について、改修を行います。
	☐ 【ZEH水準相当への省エネ改修の場合】 省エネ基準に適合していない又は省エネ基準相当の住宅及び住宅の部分について、改修を行います。
	☐ 【他の補助金を利用する場合】 補助対象事業費は重複していません。

提出書類	
必須	☐ 第1号様式 補助金交付申請書
	☐ 別紙1 確認書
	☐ 別紙2、別紙3のいずれか 内訳書
	☐ 別紙4 現況写真等
	☐ 滞納がないことの証明書
	☐ 住宅の登記事項証明書
	☐ 位置図
	☐ 見積書の写し（補助対象事業費とそれ以外の明細がわかるもの）
	☐ 建築確認年月日及び延べ面積が分かる書類（建築確認済証の写し等）
	☐ 住戸図面（改修室、改修部位、補助対象建材・設備等がわかる図面）
該当時	☐ 【他の補助金制度を利用する場合】 他の補助金等申請書の写し
	☐ 【補助事業者が管理組合の場合】 集会の決議を得たことを証する書類
	☐ 【全体改修の場合】 BELS評価書等
	☐ 【部分改修の場合】 建材、設備等の内訳、仕様等が確認できる書類（参考様式1 仕様確認書、カタログ等）
	☐ 【昭和56年5月31日以前に着工した建物の場合】 地震に対する安全性が確認できる書類（参考様式2 耐震性能証明書）
☐ 【共同住宅の共有部分（窓・ドア等）を改修する場合】 管理組合の承諾書（参考様式3 省エネ改修工事承諾書等）	

※ 証明書は、直近3か月以内に発行されたもの（コピー不可）

内訳書（省エネ基準相当）

対象建物		改修の範囲		補助率		2/5	
------	--	-------	--	-----	--	-----	--

補助対象工事				数量		モデル工事費 (単価)		モデル工事による 工事費(小計)		実際の工事費		
A 開口部や躯体等の断熱化に係る改修工事	既存開口部の断熱改修	窓	ガラス交換	大	枚	88,000	円/枚		円		円	
				中	枚	64,000	円/枚		円		円	
				小	枚	24,000	円/枚		円		円	
		内窓設置	大	箇所	200,000	円/箇所		円		円		
			中	箇所	160,000	円/箇所		円		円		
			小	箇所	136,000	円/箇所		円		円		
		外窓交換	大	箇所	200,000	円/箇所		円		円		
			中	箇所	160,000	円/箇所		円		円		
			小	箇所	136,000	円/箇所		円		円		
		ドア	大	箇所	288,000	円/箇所		円		円		
	小		箇所	256,000	円/箇所		円		円			
	既存外壁、屋根・天井、床の断熱 (断熱材の区分に応じた欄に、使用量を記載してください。)	外壁	A-C	m ³	168,000	円/m ³		円		円		
			D-F	m ³	252,000	円/m ³		円		円		
		屋根・天井	A-C	m ³	60,000	円/m ³		円		円		
			D-F	m ³	102,000	円/m ³		円		円		
		床	A-C	m ³	210,000	円/m ³		円		円		
			D-F	m ³	316,000	円/m ³		円		円		
	Aの小計(①)				「モデル工事費」と「実際の工事費」のうち、いずれか低い額の計							円
	B 設備の効率化に係る工事	太陽熱利用システム			式	452,000	円/戸		円		円	
		節水型トイレ	掃除しやすい機能なし		台	168,000	円/台		円		円	
掃除しやすい機能あり			台	184,000	円/台		円		円			
高断熱浴槽			式	437,000	円/戸		円		円			
高効率給湯器			式	279,000	円/戸		円		円			
節湯水栓			台	63,000	円/台		円		円			
蓄電池			式	510,000	円/戸		円		円			
燃料電池			台					円				
コージェネレーション設備			式					円				
LED照明			式					円				
Bの小計				「モデル工事費」と「実際の工事費」のうち、いずれか低い額の計							円	
B≤Aに補正(②)											円	
その他 (③)	省エネ設計等に要する費用										円	
	BELS等の評価・認証に係る費用										円	
	諸経費等(諸経費等を別項目としている場合に記入)										円	
	値引き(値引きを別項目としている場合に記入)										円	
補助対象事業費(④)				①+②+③の合計							円	
補助金額の算定(⑤)				④×補助率(2/5) ※千円未満切り捨て							円	
上限額(⑥)										300,000	円	
補助申請額				⑤、⑥のいずれか低い額							円	

※諸経費等、値引きの項目に記載する金額は、全体工事費に占める補助対象工事費の率で按分した金額となります。
※消費税は補助対象工事費用に含まれませんので、補助申請額の算定には消費税を除く金額を記入してください。

内訳書（ZEH水準相当）

対象建物		改修の範囲				補助率		4/5				
補助対象工事					数量		モデル工事費 (単価)		モデル工事による 工事費(小計)		実際の工事費	
A 開口部や躯体等の断熱化に係る改修工事	既存開口部の断熱改修	窓	ガラス交換	大		枚	112,000	円/枚		円		円
				中		枚	80,000	円/枚		円		円
				小		枚	32,000	円/枚		円		円
			内窓設置	大		箇所	272,000	円/箇所		円		円
				中		箇所	216,000	円/箇所		円		円
				小		箇所	176,000	円/箇所		円		円
			外窓交換	大		箇所	272,000	円/箇所		円		円
				中		箇所	216,000	円/箇所		円		円
				小		箇所	176,000	円/箇所		円		円
		ドア	大		箇所	392,000	円/箇所		円		円	
	小			箇所	344,000	円/箇所		円		円		
	既存外壁、屋根・天井、床の断熱 (断熱材の区分に応じた欄に、使用量を記載してください。)	外壁	A-C		m ³	225,000	円/m ³		円		円	
			D-F		m ³	338,000	円/m ³		円		円	
		屋根・天井	A-C		m ³	80,000	円/m ³		円		円	
			D-F		m ³	137,000	円/m ³		円		円	
		床	A-C		m ³	280,000	円/m ³		円		円	
			D-F		m ³	420,000	円/m ³		円		円	
	Aの小計(①)				「モデル工事費」と「実際の工事費」のうち、いずれか低い額の計							円
B 設備の効率化に係る工事	太陽熱利用システム					式	452,000	円/戸		円		円
	節水型トイレ	掃除しやすい機能なし				台	168,000	円/台		円		円
		掃除しやすい機能あり				台	184,000	円/台		円		円
	高断熱浴槽					式	437,000	円/戸		円		円
	高効率給湯器					式	279,000	円/戸		円		円
	節湯水栓					台	63,000	円/台		円		円
	蓄電池					式	510,000	円/戸		円		円
	燃料電池					台						円
	コージェネレーション設備					式						円
	LED照明					式						円
Bの小計				「モデル工事費」と「実際の工事費」のうち、いずれか低い額の計							円	
B≤Aに補正(②)											円	
その他(③)	省エネ設計等に要する費用											円
	BELS等の評価・認証に係る費用											円
	重量化に伴う構造補強工事(全体改修の場合のみ対象)											円
	諸経費等(諸経費等を別項目としている場合に記入)											円
	値引き(値引きを別項目としている場合に記入)											円
補助対象事業費(④)				①+②+③の合計							円	
補助金額の算定(⑤)				④×補助率(4/5) ※千円未満切り捨て							円	
上限額(⑥)										700,000	円	
補助申請額				⑤、⑥のいずれか低い額						円		

※諸経費等、値引きの項目に記載する金額は、全体工事費に占める補助対象工事費の率で按分した金額となります。
※消費税は補助対象工事費用に含まれませんので、補助申請額の算定には消費税を除く金額を記入してください。

現況写真

1 工事着手前の外観写真

※申請日の3か月以内に撮影した写真

対象建物の全体が分かる写真を貼り付けてください。

撮影日： 年 月 日

外観写真

現像又はプリントアウトしたものをのりで貼り付けるか、
データ上に、画像データを貼り付けてください。

2 工事着手前の施工箇所の写真

- ・ 1 住戸ごと、施工箇所ごとに 1 枚作成してください。必要に応じてシートを追加してください。
- ・ 補助対象工事を行う予定の箇所ごとに、工事前の状況が確認できる現況写真を貼り付けてください。

部屋番号 (共同住宅等の場合)	
--------------------	--

工事種別	
施工箇所	
工事前の写真（全体/部分） (撮影日： 年 月 日)	
施工前の写真（全体） 現像又はプリントアウトしたものをのりで貼り付けるか、 データ上に、画像データを貼り付けてください。	
施工前の写真（部分） 現像又はプリントアウトしたものをのりで貼り付けるか、 データ上に、画像データを貼り付けてください。	

第2号様式（第8条関係）

第 年 月 日 号

様

春日井市長

補助金交付（変更）決定通知書

年 月 日付けで交付（変更）申請のあったみだしの補助金については、次のとおり交付を決定したので、春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第8条第1項（第10条第2項）の規定により通知します。

補助事業に係る書類は、事業完了の翌年度から5年間保存してください。

1 補助事業名 春日井市民間住宅省エネ改修費補助事業

2 補助金の交付決定額は次のとおりとします。

交付（変更）決定額 円

3 補助金の交付決定に係る事業内容等の概要

対象住宅の所在地

4 工事完了予定日 年 月 日

5 補助金を充てる事業及びその内容並びにこれに要する経費の配分は、交付申請書に記載のとおりとします。

6 補助金の額の確定は、交付決定額の範囲内で、補助金を充てた事業の当該年度の事業費の実績額に基づいた額をもって行うものとします。

7 補助金の交付の条件は、次のとおりとします。

補助金を充てる事業の実施について、次のいずれかに該当するときは、あらかじめ承認又は指示を受けてください。

①補助事業等の内容又は補助事業等に要する経費の配分の変更をするとき

②補助事業等を中止し、又は廃止するとき

③補助事業等が予定の期間内に完了しない又は事業の遂行が困難となったとき

第3号様式（第8条関係）

第 号
年 月 日

様

春日井市長

補助金不交付決定通知書

年 月 日付けで交付（変更）申請のあったみだしの補助金については、次のとおり交付しないこととしたので、春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第8条第1項（第10条第2項）の規定により通知します。

- 1 補助事業名 春日井市民間住宅省エネ改修費補助事業
- 2 対象住宅の所在地
- 3 補助金不交付の理由

年 月 日

（宛先）春日井市長

補助事業者（申請者）
住所 -

フリガナ
氏名

※法人その他団体にあっては、主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名

補助金交付変更申請書

春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第10条第1項の規定により、次のとおり補助金の交付変更を申請します。

- 1 補助金交付決定番号 年 月 日 春環第 号
- 2 交付変更申請額 円
- 既交付決定額 円
- 差引額 円
- 3 工事完了予定日
- 変更前 年 月 日
- 変更後 年 月 日
- 4 その他変更事項
- 5 変更理由

（注）申請書の内容及び添付書類は、全て交付申請書の内容及び添付書類等を準用する。

年 月 日

（宛先）春日井市長

補助事業者（申請者）
住所 -

フリガナ
氏名

※法人その他団体にあつては、主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名

補助事業中止（廃止）承認申請書

春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第10条第3項の規定により、次のとおり中止（廃止）の承認を申請します。

1 補助金交付決定番号 年 月 日 春環第 号

2 中止（廃止）の内容

対象住宅の所在地

3 中止（廃止）の理由

第6号様式（第10条関係）

第 号
年 月 日

様

春日井市長

補助事業中止（廃止）決定通知書

年 月 日付けで申請のあった事業の中止（廃止）については、次のとおり承認したので、春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第10条第4項の規定により通知します。

1 この補助金の対象となる事業及びその内容については、年 月 日付け 第 号による交付申請書のとおりとする。

2 中止（廃止）する補助事業における補助対象経費及び補助金

中止（廃止）する補助事業に要する経費 円

中止（廃止）する補助事業における補助金額 円

年 月 日

（宛先）春日井市長

補助事業者（申請者）
住所 -

フリガナ
氏名

※法人その他団体にあつては、主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名

補助金完了実績報告書

春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第11条第1項の規定により、必要書類を添えて次のとおり事業の完了を報告します。

1 補助金交付決定番号 年 月 日 春環第 号
[補助金交付変更決定番号] [年 月 日 春環第 号]

2 実施概要

対象住宅の 所在地（地番）					
建物名称	（※共同住宅等の場合）				
号室	（※一部の住戸の場合）				
対象住戸数 （共同住宅等の場合）	総戸数		戸のうち、対象住戸数		戸
交付決定額又は 交付変更決定額	円				
契約日	年 月 日				
事業着手日	年 月 日				
事業完了日	年 月 日				

3 添付書類

要綱別表4に基づき必要な書類

1 住戸ごと、施工箇所ごとに1枚作成してください。必要に応じてシートを追加してください。

工事写真

部屋番号
(共同住宅等の場合)

補助対象工事を実施したことがわかるように撮影した施工中及び施工後の写真を貼り付けてください。

工事種別	
施工箇所	
施工中の写真 (撮影日： 年 月 日)	
施工中の写真 現像又はプリントアウトしたものをのりで貼り付けるか、 データ上に、画像データを貼り付けてください。	
施工後の写真 (撮影日： 年 月 日)	
施工後の写真 現像又はプリントアウトしたものをのりで貼り付けるか、 データ上に、画像データを貼り付けてください。	

施工チェックリスト

1 共通項目

適合	項目
☐	施工中・施工後の写真を撮影した。
☐	使用資材が別表1の基準に適合しているとわかるように写真を撮影した。
☐	断熱改修を行った開口部について、1箇所ごとに写真を撮影した。

2 天井を改修する場合（天井を改修しない場合はチェック不要です。）

適合	項目
☐	断熱材を隙間なく施工した。
☐	天井面の断熱材は、防湿フィルムを室内側に施工した。 ※防湿フィルムの施工が不要な断熱材を用いた場合を除く。 ただし、施工不要理由が分かる資料(カタログ等)を添付すること。
☐	天井は、内装下地を塞ぐ前に断熱材施工がわかるように写真を撮影した。

3 壁・床(基礎)を改修する場合(壁・床(基礎)を改修しない場合はチェック不要です。)

適合	項目
☐	断熱材を隙間なく施工した。
☐	防湿フィルムの耳部分は、柱や間柱の見付け面に留めた。 ※防湿フィルムの施工が不要な断熱材を用いた場合を除く。 ただし、施工不要理由が分かる資料(カタログ等)を添付すること。
☐	外壁と床(基礎)の取り合い部、間仕切り壁と床の取り合い部に気流止めを施工した。
☐	壁・床(基礎)の施工は、内装下地を塞ぐ前に断熱材施工がわかるように写真を撮影した。

4 設備の効率化工事をする場合(設備の効率化工事をしない場合はチェック不要です。)

適合	項目
☐	機器の仕様に適合するよう適切に施工した。
☐	不可視部分をふさぐ前に施工状況がわかるように写真を撮影した。

上記内容について施工内容等と相違ないことを確認しました。

年 月 日

事業者名

担当者名

第 8 号様式（第 12 条関係）

第 号
年 月 日

様

春日井市長

補助金額確定通知書

年 月 日付けで完了実績報告のあった補助事業について、春日井市民
間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第 12 条の規定により、補助金の額を確定したの
で通知します。

補助事業に係る書類は、事業完了の翌年度から 5 年間保存してください。

1 交付決定額 円

2 確定金額 円

請 求 書

年 月 日

(宛先) 春日井市長

請 求 者

住 所 _____

氏 名 _____

下 記 の 金 額 を 請 求 し ま す。

1 件 名 民間住宅省エネ改修費補助金

2 請求金額

--	--	--	--	--	--	--	--

 円

金融機関		銀行 信用金庫 農協	預金種別	普通 当座	口座番号		
		フリガナ 口座名義人					

市使用欄

検収日 年 月 日

検収者 印

第10号様式（第14条関係）

第 号
年 月 日

様

春日井市長

補助金交付決定取消通知書

年 月 日付け 第 号で交付決定した補助金について、
次のとおり交付決定を取り消すことに決定したので、春日井市民間住宅省エネ改修
費補助金交付要綱第14条第2項の規定により通知します。

補助事業に係る書類は、事業完了の翌年度から5年間保存してください。

1 交付決定額 円

2 交付決定取消額 円

3 取消理由

第11号様式（第14条関係）

第 号
年 月 日

様

春日井市長

補助金返還通知書

年 月 日付け 第 号で交付決定した補助金について、
春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第14条第3項の規定により、次のと
おり返還を求めます。

1 返還金額 円

2 返還理由

3 返還期限

4 返還方法

年 月 日

（宛先）春日井市長

補助事業者（申請者）
住所 -

フリガナ _____
氏名 _____
※法人その他団体にあつては、主たる事務所の所在地、その名称及び代表者氏名

財産処分承認申請書

春日井市民間住宅省エネ改修費補助金交付要綱第15条第1項の規定により、次のとおり財産処分の承認を申請します。

1 補助金交付決定番号 _____ 年 月 日 春環第 _____ 号

2 実施概要

対象住宅の所在地	
補助金額	円
財産処分予定日	年 月 日
処分の内容	☐ 目的外使用 ☐ 譲渡 ☐ その他（ _____ ） ※「その他」については具体的に記入してください。
処分の理由	

3 添付書類

☐ 必要に応じて市長が指定する書類